

図面番号	電気設備 図面名称	図面番号	
E－0	図面リスト		
E－1	電気設備 特記仕様書（１）		
E－2	電気設備 特記仕様書（２）		
E－3	配置図・案内図		
E－4	現況・改修 幹線系統図		
E－5	現況・改修 分電盤結線図(1)		
E－6	現況・改修 分電盤結線図(2)		
E－7	改修 照明器具姿図		
E－8	現況・改修 電灯設備 3階平面図		
E－9	現況・改修 電灯設備 4階平面図		
E－10	現況・改修 コンセント設備 3階平面図		
E－11	現況・改修 コンセント設備 4階平面図		
E－12	現況・改修 拡声設備 系統図		
E－13	現況・改修 テレビ共同受信設備 系統図		
E－14	改修 弱電設備 機器姿図		
E－15	現況・改修 拡声・ＴＶ・時計設備 3階平面図		
E－16	現況・改修 拡声・ＴＶ・時計設備 4階平面図		
E－17	現況・改修 情報設備 3階平面図		
E－18	現況・改修 情報設備 4階平面図		
E－19	現況・改修 自動火災報知設備 系統図		
E－20	現況・改修 自動火災報知設備 3階平面図		
E－21	現況・改修 自動火災報知設備 4階平面図		

				令和 8 年 2 月 (全 22 枚)		章		項目		特記事項		根拠項目		章		項目		特記事項		根拠項目		章		項目		特記事項		根拠項目	
工 事 場 所 魚沼市 田尻 地内						① 一 般 事 項		⑥ 発生材の処理等 ⑦ 完成図等		＜表－4＞「発生材の処理等」とおり。 次のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は監督員の指示による。 製本（複写図・施工図複写図）、CADデータ、 ⑧ 施工図等の取扱い ⑨ 工事完成写真 ⑩ 工事施工状況写真		(1-1.3.9) [1-1.9.1] (1-1.7.2) [1-1.11.2] (1-1.7.3) [1-1.11.3]		8 受 変 電 設 備		1 電気方式 2 区分開閉器 3 盤形式 4 主進断装置 5 操作方式 6 変圧器 7 高圧コンデンサ 8 リアクトル 9 避雷器 10 絶縁監視装置 11 積算計器		・ 3相3線式 ・ 6KV 種類 ・ 気中 ・ ガス 地絡継電器 ・ 方向性 ・ 無方向性 ・ キュービクル形 ・ 高圧スイッチgear ・ 開放形 ・ C形 ・ 真空 ・ ガス ・ PFS形 ・ 電動ばね ・ 手動ばね ・ 電磁 ・ 油入 ・ モールド ・ 高効率形 7 高圧コンデンサ 8 リアクトル 9 避雷器 10 絶縁監視装置 11 積算計器 ・ あり ・ なし ・ 無検定 ※ 検定付		(3-1.1.1) ① (3-2.3.3) [3-1.1.1] ② [3-2.4.3]		15 拡 声 設 備		① 用途 2 増幅器 3 出力 4 マイクスタンド 5 アンテナ		・ 一般放送用 ・ 非常放送用 ・ 併用 ・ 卓上形 ・ キャビネットラック形 デスク形 (W) ・ 床山形 ・ 卓上形 (・ 高さ調整式 ・ 固定式) ・ ホイップ ・ FM (材質) ・ ワイヤレスマイク用		(6-1.9.1) [6-2.19.1]	
建 物 概 要						② 共 通 工 事 等		11 他工事との取合い		＜表－5＞ 工事区分表による。				9 静 止 形 電 源 設 備		1 直流電源装置 2 UPS装置		用途 ・ 非常用照明器具電源及び受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備制御電源専用 蓄電池 ・ HS形鉛蓄電池 ・ MSE形鉛蓄電池 ・ 長寿命MSE形鉛蓄電池 ・ リチウム二次電池 整流器容量 (A) 負荷補償装置 (A) 用途 () 出力電気方式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 3相3線式 出力電圧 ・ 100V ・ 100V/200V ・ 200V 定格出力 (KVA) 補償時間 (分以上) 給電方式 ・ 常時バックアップ ・ ライトバックアップ ・ 常時商用給電		(4-1.1.1) ① (4-3.3.2) [4-1.1.1] ② [4-2.4.2]		17 テ レ ビ 受 信 機 同 置		1 通信用SPD		・ カテゴリC2 ・ カテゴリD1		(6-1.11.1) [6-2.21.1]	
仕 様 書								1 足場・さん機等 2 仮設間仕切り 3 監督員事務所等		※ 別契約で関係受注者が定置した物は、無償で使用する。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 既設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所内に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、次のものを工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ー ブ 雨 具 着 長 靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 既設設備に電力計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とし、 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外掘削適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf]に、＜表－1＞設計用標準水平地震力を乗じたものとする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ブルボックス禁止変装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 債付塗装 ・ 鋼合バイント2回塗 金属製露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ・ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ※ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ※ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を安装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力簡便に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し 監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設期間 (・ 図示 ・) 仮設設備 (・ 受変電 ・ 自家発電 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN)		(1-2.1.1) [1-2.2.2] (1-2.2.7) [1-2.2.4] (1-2.2.4) [1-2.2.8] (2-2.1.13) [2-2.1.14] (1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]		10 発 電 設 備		1 形式 2 用途 3 発電機 4 原動機 5 燃料方式 6 制御方式 7 燃料小出槽 8 主燃料槽 9 排気系統配管 10 コージェネレーション装置 11 太陽光発電 12 その他発電設備		・ キュービクル式 ・ 簡易式 ・ オープン式 ・ 防災電源 電気方式 ・ 3相3線式 ・ 単相2線式 ・ 単相3線式 電圧 ・ 100V ・ 200V ・ 200V/100V 周波数 ・ 50Hz ・ 60Hz 回転数 ・ 1500min ⁻¹ ・ 3000min ⁻¹ 定格出力 (kW以上 kVA以上) 種類 ・ ディーゼル機関 ・ ガスタービン ・ ガス機関 ・ マイクロガスタービン (kW以上) 始動方式 ・ 電気方式 ・ 空気式 冷却方式 ・ 水循環式 ・ ラジエータ式 始動時間 ※ 40秒以内 ・ 10秒以内 始動用蓄電池 ・ 長寿命MSE (Ah) ・ 軽油 ・ A重油 ・ 灯油 (L) ・ 自動式 ・ 手動式 排気管の断熱材 (※ ロックウール ・) 厚さ mm ・ あり ・ なし 太陽電池 ・ 結晶系シリコン太陽電池 ・ アモルファスシリコン太陽電池 出力 (kW) 系統連系 ・ あり ・ なし ・ あり (発電) ・ なし		(5-1.1.1) ① (5-1.4.13) [5-1.1.1] ② [5-2.2.10] (5-1.6.1) [5-2.4.1] (5-1.7.1) [5-2.5.1] (5-1.5.1) (5-1.8.1) (5-1.9.1) [5-2.3.1] [5-2.6.1] [5-2.7.1]		19 監 視 機 メ モ ラ 装 置		1 伝送方式 2 通信用SPD 3 カメラ 4 モニタ装置 5 録画装置		・ アナログ伝送方式 ・ ネットワーク伝送方式 (※TCP/IP ・) ・ デジタル同軸伝送方式 ・ カテゴリC2 ・ カテゴリD1 ・ レンズ (・ 標準レンズ ・ 広角レンズ ・ 望遠レンズ ・) ・ 電源供給方式 () ・ 解像度 () ・ デジタル記憶媒体容量 () ・ 時刻補正機能 (方式)		(6-1.13.1) [6-2.22.1]	
第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(19) " 1.6.2 [1.10.2] 技術検査								⑨ 差 装 工 事		ブルボックス禁止変装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 債付塗装 ・ 鋼合バイント2回塗 金属製露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ・ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ※ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ※ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を安装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力簡便に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し 監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設期間 (・ 図示 ・) 仮設設備 (・ 受変電 ・ 自家発電 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN)		(1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]		11 構 内 通 信 機 路		1 配線方式 2 ケーブル埋設シート 3 埋設深 4 メッセンジャー線		※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 G L m ※ 第2種重鉛メッキ銅鋼線 mm ²		(6-2.10.1) ① (6-2.11.4) [6-2.12.1] ② [6-2.13.4]		21 火 災 報 知 ・ 自 動 閉 鎖 ・ 非 常 警 報 設 備		1 受信機 2 検知器 3 中継器		・ 本工事 ・ 別途 ・ (形 回線 ※ 火報盤と一体形 ・ 単独) ・ 都市ガス用 ・ LPガス用 ・ (回線)		(6-1.19.1) [6-2.28.1]	
別 表								⑩ フラッシュプレート		＜表－2＞ あと施工アンカーによる。 ＜表－6＞ 機器取付高による。 共通仕様の用語の定義によるほか＜表－4＞用語の説明による。		(1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]		12 機 内 情 報 通 信 機 路		1 インターフェイス 2 ポート数 3 通信プロトコル 4 PoE 5 無線LAN 6 時刻同期装置		・ 10BASE-T ・ 100BASE-T ・ 1000BASE-T ・ 2.5GBASE-T ・ 50BASE-T ・ 100BASE-T ・ () ※TOP/IP ・ () 電力供給機器 (・) 通信方式 ・ 1:1 ・ N:N ・ 1:1 最大伝送速度 ・ 11Mbps ・ 54Mbps ・ 600Mbps ・ 6.9Gbps ・ 標準電波 ・ 公衆回線 ・ ラジオ放送 ・ GPS ・ 地上デジタル放送 ・ NTPサーバー		(6-1.5.1) [6-2.16.1]		22 防 設 犯 備		1 工事範囲 2 受信機 3 警戒方式		・ 配管工事 ・ 機器安装 ・ (回線) ・ マグネット式 ・ 赤外線式		(6-1.15.1) [6-2.24.1]	
第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(19) " 1.6.2 [1.10.2] 技術検査								⑪ ブ レ ー ド の 用 途 表 示		ジョイントボックス並びに器具を安装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力簡便に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し 監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設期間 (・ 図示 ・) 仮設設備 (・ 受変電 ・ 自家発電 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN)		(1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]		13 機 内 情 報 通 信 機 路		1 インターフェイス 2 ポート数 3 通信プロトコル 4 PoE 5 無線LAN 6 時刻同期装置		・ 10BASE-T ・ 100BASE-T ・ 1000BASE-T ・ 2.5GBASE-T ・ 50BASE-T ・ 100BASE-T ・ () ※TOP/IP ・ () 電力供給機器 (・) 通信方式 ・ 1:1 ・ N:N ・ 1:1 最大伝送速度 ・ 11Mbps ・ 54Mbps ・ 600Mbps ・ 6.9Gbps ・ 標準電波 ・ 公衆回線 ・ ラジオ放送 ・ GPS ・ 地上デジタル放送 ・ NTPサーバー		(6-1.5.1) [6-2.16.1]		23 試 験		1 機材の試験 ② 施工の試験		標準仕様書によるほか、次のものを追加する。 ・ ・ 標準仕様書によるほか、次のものを追加する。 ・ 一般照明照度測定 (改修は工事前後の測定を行うこと) ※ 文部科学省学校環境衛生基準 JIS照度基準 ・ 化学物質の濃度測定 測定する化学物質の種類 () 測定方法 () 測定対象室及び測定箇所数 () ・ 総合動作試験		(1-1.5.7) [1-1.6.8] [2.2.20]	
Ⅱ. 特 記 仕 様								⑫ 再 使 用 機 器 等		取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設期間 (・ 図示 ・) 仮設設備 (・ 受変電 ・ 自家発電 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN)		(1-1.4.3) [1-2.14.1] [1-2.12.3]		14 機 内 情 報 通 信 機 路		1 交換装置 2 局線応答方式 3 局線種別 4 回線数 5 電話機取付台数 6 局線表示盤 7 保安器接地 8 付加サービス機能 9 電源装置		・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ ・ VoIPゲートウェイ ・ ボタン電話装置 ・ 分信中継台方式 ・ 局線中継台方式 ・ ｻｲﾍﾞﾙｲﾝﾌｫﾚｲｼｮﾝ方式 ・ ｻｲﾍﾞﾙｲﾝﾌｫﾚｲｼｮﾝ方式 ・ ｻｲﾍﾞﾙｲﾝﾌｫﾚｲｼｮﾝ方式 ・ デジタル ・ アナログ 局線 ・ 電話回線 (回線以上) ・ 専用回線 (回線以上) 内線 ・ 電話回線 (回線以上) ・ データ端末等 (回線以上) ・ ボタン電話機 (台) ・ 内線電話機 (台) ・ 多機能電話機 (台) ・ IP電話機 (台) (回線) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 可変短縮ダイヤル ・ 不在転送 ・ ・ 停電補償時間 時間以上		(6-1.6.1) [6-2.16.1]		24 臨 時 検 査		1 対象機器		本工事にて次の機器を工場で行う臨時検査対象とする。 ・ ・			
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					
				⑤ 電 気 工 事 士		請負工事費が3億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。 契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ・ 認定電気工事従事者																							
電 気 設 備				特記仕様書 (1) Ver. 020401																									
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					
				⑤ 電 気 工 事 士		請負工事費が3億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。 契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ・ 認定電気工事従事者																							
電 気 設 備				特記仕様書 (1) Ver. 020401																									
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					
				⑤ 電 気 工 事 士		請負工事費が3億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。 契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ・ 認定電気工事従事者																							
電 気 設 備				特記仕様書 (1) Ver. 020401																									
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					
				⑤ 電 気 工 事 士		請負工事費が3億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。 契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ・ 認定電気工事従事者																							
電 気 設 備				特記仕様書 (1) Ver. 020401																									
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					
				⑤ 電 気 工 事 士		請負工事費が3億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。 契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者 (非常用予備発電装置) ・ 認定電気工事従事者																							
電 気 設 備				特記仕様書 (1) Ver. 020401																									
章				項目		特記事項		根拠項目																					
① 一 般 事 項				① 工 事 実 績 情 報 の 登 録		請負工事費500万円以上の場合登録する。		(1-1.1.4)																					
				② 概 成 工 期		※ 無 ・ 有 (工期 令和 年 月 日)		[1-1.1.4]																					
				③ 内 部 の 工 事 期 間 等		着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。		[1-1.2.1]																					
				④ 監 理 技 術 者 の 要 件		次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・		[1-1.2.1]																					

章	項目	特記事項	根拠項目
25 追加特記事項	1 公共事業労務費調査 2 工事監理方式 3 適用基準等 4 総合図 5 工事成績評定 6 アスベスト含有の建材 7 中間技術検査	※ 協力する。 共同監理 ・ あり ※ なし ・ 営繕工事電子納品要領(案) (国土交通省大臣官房官庁営繕部営繕計画課監修) ※ 工事運行マニュアル(新潟県土木部都市局営繕課作成) ※ 作成する ・ 作成しない 受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は工事運行マニュアルによる。) ただし、やむを得ずアスベスト含有建材を使用する場合は事前に監督員と協議を行うこと。 低入札価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を1回実施する。 検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。	

<表-1> 設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 平成8年版」による耐震安全性の分類			
		特定の施設（ ・ 甲類 ・ 乙類 ）		一般の施設（ ・ 乙類 ）	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
中間階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
地下・1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6

重要機器： ・ 配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・

上層階の定義： 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

<表-2> あと施工アンカー

1 共通事項	(1) 既設のナット及びワッシャーは原則として使用しない。やむを得ず既設のナット及びワッシャーを再利用する場合は、状態及び強度をよく確認し、十分に清掃してから使用する。また、引張強度の確認試験については次による。 () (2) あと施工アンカーについては機械設備工事標準図（施工19）による。 (3) 穿孔作業には、専用ドリル、振動ドリルやハンマドリル等を使用し、必要埋設深さを確保するため、穿孔深さのドリルへの表示やストップ付きドリルの使用等を行う。
2 重要機器用のあと施工アンカー	(1) 重要機器の耐震固定等に使用するあと施工アンカーは金属拡張アンカー又は接着系アンカーとし、耐震計算にて選定を行う。 (2) 金属拡張アンカーの仕様は、次による。 (7) 金属拡張アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の金属系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 金属拡張アンカーの取り付け方法は、図示による。図示がなければ、本体打込み式とする。 (4) 金属拡張アンカー本体の径及び埋め込み深さは、図示による。 (4) ざく筋の種類、径及び長さは図示による。 (3) 接着系アンカーの仕様は、次による。なお、次により施工が困難な場合は、監督員と相談すること。 (7) 接着系アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の接着系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 接着系アンカーは、わく仕様とし、接着剤の材質及びわくの種類は図示による。 (4) 接着系アンカーの埋込深さ及び許容引抜荷重については、機械設備工事標準図（施工19）による。 (4) あと施工アンカーの施工には、工事内容に相応した施工の指導を行うあと施工アンカー技術管理士又は主任技士を置く。 (5) あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有する主任技士又は第1・2種あと施工アンカー施工士とする。 (6) あと施工アンカーの撤去は、専用の工具を使用し、構造物に影響を与えないようにすること。

<表-3> 用語の説明

(1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。
(2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。
(3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。
(4) 「取外し・再取付け」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 [1-1.4.3]
(5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時刻の場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。

<表-4> 発生材の処理等

1. 再生資材の利用				
下表資材の使用に際し、再生資材を利用すること。				
再生資材名	規 格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備 考

2. 建設発生土の利用				
盛土等に使用する発生土は、下表の工事からの建設発生土を利用すること。				
発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出				
工事の施工により発生する建設発生土は、下表の場所に搬出すること。				
受入工事名／施設名称				
工事場所／施設所在地				
運 送 先				
仮 置 場 所 の 有 無				
備 考				

4. 建設廃棄物の搬出				
工事の施工により発生する廃棄物は、下表の場所に搬出するものとし積置している。				
搬出する廃棄物名	照明器具	ケーブル、1種金属線ひ	配線器具、スピーカー	蛍光ランプ
処 理 施 設 名 称	新潟ガービッチ（株）	新潟ガービッチ（株）	新潟ガービッチ（株）	新潟ガービッチ（株）
施 設 所 在 地	新潟県南魚沼市宮1713	新潟県南魚沼市宮1713	新潟県南魚沼市宮1713	新潟県南魚沼市宮1713
運 送 先	025 (774) 2112	025 (774) 2112	025 (774) 2112	025 (774) 2112
備 考				

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の表によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、 同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

<表-5> 工事区分表

注) 原則〇印を適用する。

ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項 目		障 電	空 断 昇			備 考
躯体関係						
1.RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通スリブ材及び取付け	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○				
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の補強	○				
2.S・SRC造・はり貫通口	スリブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	
	S・SRC造貫通鋼管鋼管スリブ・補強	○				
	使用されたスリブの穴埋め	○	○	○	○	
3.設備機器の基礎	予備スリブの穴埋め	○	○	○	○	
	建築設計図に記入のあるもの	○				
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○				
	屋上基礎で撐えさずにアカーしない軽微なもの	○	○	○		
	機器取付け用アンカー・壁台	○	○	○		
	屋内受水パイプ用の基礎	○				
仕 上 げ 関 係						
軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○				
	補強を要しないボードの切り込み		○	○	○	
	開口部の墨出し		○	○	○	
電 気 関 係						
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）			○	○	二次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線			○		一次側
	機器と付属操作スイッチの取付け及び漏り配管配線			○	○	
その他（工事区分を特に間違えやすい項目）						
天井材の取外し再取付	各種配管配線作業用	○	△	△	△	小規模は監督員と協議
床はつり補修	各種配管配線作業用	○	△	△	△	小規模は監督員と協議
流し台・ガス台		○				
便所手洗いカウンター		○				衛生施設は衛生設備
洗面化粧台				○		
隣接構造物		○				誘導灯は電気設備
ガス漏れ警報器24時間監視				○		ガス漏れ火災警報設備は電気設備
運動スイッチ	機器納入			○		
	取付		○			
消火器	機器納入			○		
	取付		○			
上記以外・換気扇スイッチ	機器納入、取付		○			

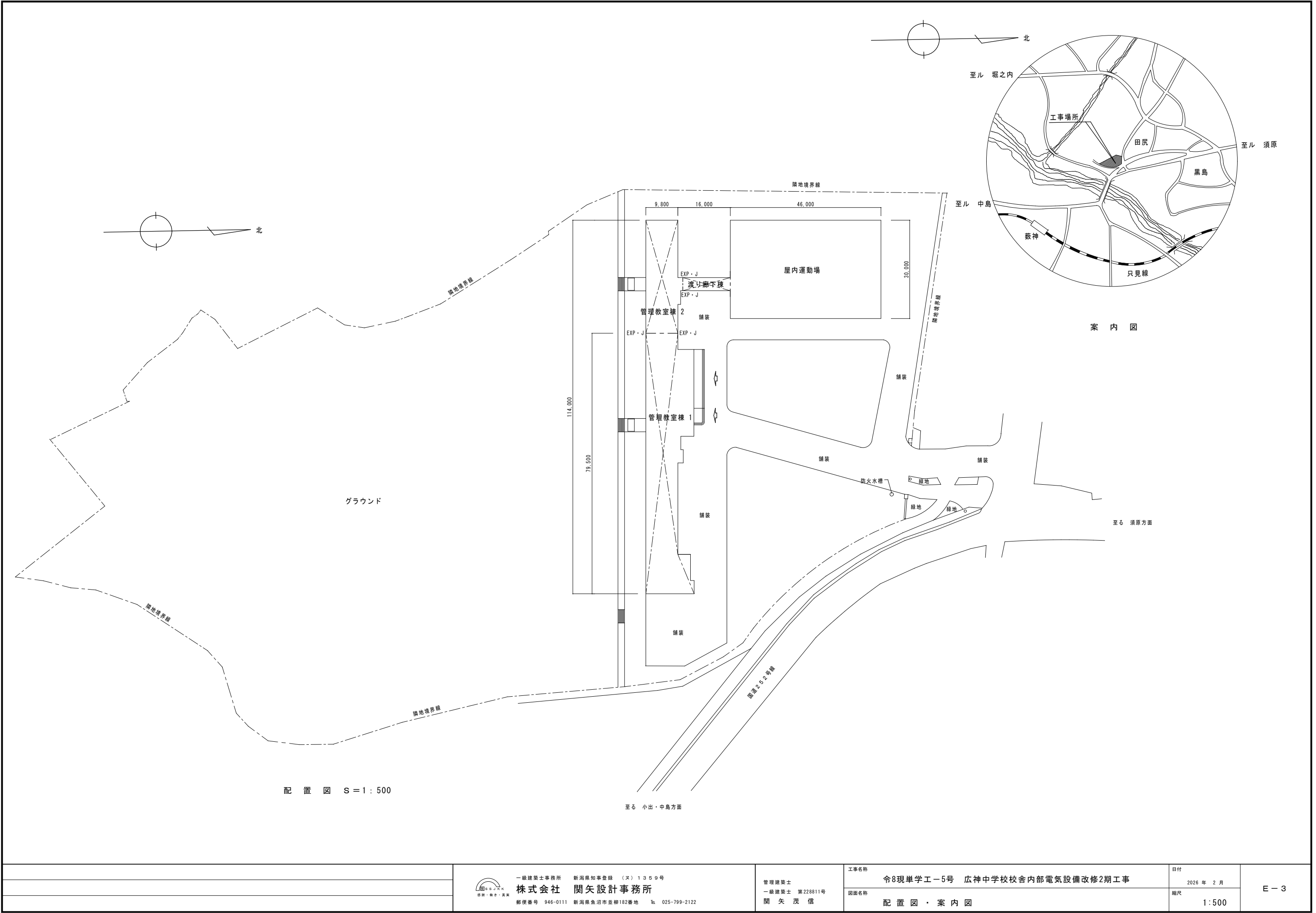
<表-6>機器取付高

機器取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。			
名 称		測 点	取付高（mm）
電力共通 電 灯	取引用計器 引込開閉器	地上・上端 〃	※ 2,000 ※ 1,800
	分電盤	床下・中心	※ 1,500（上端1,900以下）
	タンブラスイッチ（一般）	〃	※ 1,300
	〃（身障者用）	〃	※ 900～1,000
	コンセント（一般）	〃	※ 300
	〃（和室）	〃	※ 200
	〃（台上）	台上・中心	※ 150
	ブラケット（一般）	床下・中心	※ 2,100
	〃（踊場）	〃	※ 2,500
	〃（鏡上）	鏡端・中心	※ 150
	〃（浴室）	床下・中心	※ 天井高×0.9
動 力	非常照明器具用遮断器	-	※ 1,200
	避難口誘導灯	床下・下端	※ 1,500以上
	廊下通路誘導灯	床下・上端	※ 1,000以下
電 話	壁掛型制御盤 手元開閉器 操作スイッチ・押ボタン	床下・中心 〃 〃	※ 1,500 ※ 1,500（上端1,900以下） ※ 1,300
	室内端子盤 中間端子盤 保安器箱	床下・下端 床下・中心 〃	※ 300 ※ 1,500 ※ 天井高×0.9
	壁掛位置ボックス（一般） 〃（和室）	床下・中心 〃	※ 300 ※ 200
時 計	壁掛形時計 子時計	床下・中心 〃	※ 1,500（上端1,900以下） ※ 天井高×0.9
拡 声	壁掛形スピーカー 壁付音量調整器	床下・中心 〃	※ 天井高×0.9 ※ 1,300
表示・電鈴	表示盤 壁付発信器 ブザー・ベル 押ボタン 〃（身障者用）	床下・中心 〃 〃 〃 〃	※ 天井高×0.9 ※ 1,300 ※ 天井高×0.9 ※ 1,300 900～1,000
	壁付インターホン 身体障害者用 壁付位置ボックス 〃（一般） 〃（和室）	床下・中心 〃 〃 〃 〃	※ 1,300 ※ 1,000 ※ 300 ※ 200
テ レ ビ	機器収容箱 テレビアウトレット 〃（一般） 〃（和室）	床下・中心 〃 〃 〃	※ 1,500 ※ 300 ※ 200
火 災 報 知 器	受信機・副受信機 専用総合盤 発信器 ベル 消火栓・表示灯 試験器	床下・操作部 床下・中心 〃 〃 〃 〃	※ 800～1,500 ※ 天井高×0.9 2,300 ※ 2,100 ※ 1,500
	L Pガス用 都市ガス用	床下・上端 天井面・下端	※ 300以内 ※ 300以内

電気設備 特記仕様書（2）

Ver. 020401

		 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	工事名称 令8現単学工－5号 広神中学校校舎内部電気設備改修2期工事		日付 2026 年 2 月	E - 2
			図面名称 電気設備特記仕様書 (2)		縮尺 S=NON	
			管理建築士 一級建築士 第22881号 関 矢 茂 信			



			国SSJ K K C 感謝・働き・未来 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 Tel. 025-799-2122	管理建築士 一級建築士 第228811号 関 矢 茂 信	工事名称 令8現単学工－5号 広神中学校校舎内部電気設備改修2期工事	日付 2026 年 2 月	E－3
				図面名称 配置図・案内図	縮尺 1:500		

分電盤改修前

4 L - 1

(W500×H700×D140)

銅板製埋込型

電気室より
1Φ3w100/200v

1V38[□] (既設)

ELCB 225AF/200AT 中性線欠相保護機能付
100mA

改修内容

幹線 現状のまま

表面扉 撤去

内部機器 撤去

100		女子トイレ ヒートコンセント	MCB2P 30/20	
100		多目的室充電コンセント	MCB2P 30/20	

電圧	負荷容量	負荷名称	開閉器定格容量	回路番号
200	900	教室(東側)電灯	MCB2P 50/20	Ⓐ
100	600	教室(東側)コンセント(2)	MCB1P 50/20	①
100	600	教室(東側)コンセント(4)	MCB1P 50/20	③

ELB3P100A 100mA

4 L - 2

100/200

回路番号	開閉器定格容量	負荷名称	負荷容量	電圧
Ⓑ	MCB2P 50/20	教室(東側)電灯	900	200
②	MCB1P 50/20	教室(西側)コンセント(1)	750	100
④	MCB1P 50/20	廊下電灯	600	100

NT×4

3 L - 1

(W500×H700×D140)

銅板製壁埋込型

電気室より
1Φ3w100/200v

1V38[□] (既設)

ELCB3P 100AF/100AT 中性線欠相保護機能付
100mA

改修内容

幹線 現状のまま

表面扉 撤去

内部機器 撤去

100	750		MCCB2P 30/20	
-----	-----	--	--------------	--

電圧	負荷容量	負荷名称	開閉器定格容量	回路番号
100	1,000	教室(東側)電灯	MCCB1P 50/20	①
100	600	予備	MCCB1P 50/20	③
100		調理室換気扇	MCCB1P 50/20	⑤
100	600	廊下電灯	MCCB1P 50/20	⑦
100	600	集会室壁コンセント	MCCB1P 50/20	⑨
100		集会室、トイレ換気扇	MCCB1P 50/20	⑪
100	600	予備	MCCB1P 50/20	⑬
100		予備	MCCB1P 50/20	⑮

NT×12

分電盤改修後

4 L - 1

(W500×H700×D140)

銅板製埋込型

電気室より
1Φ3w100/200v

1V38[□] (既設)

ELCB 150AF/150AT 中性線欠相保護機能付
100mA

改修内容

幹線 現状のまま

表面扉 新設

内部機器 新設

計 15.475 VA

MCB3P 100/100

4 L - 2

100/200

電圧	負荷容量	負荷名称	開閉器定格容量	回路番号
200	832	教室(東側)電灯	MCB2P 50/20	Ⓐ
200	1500	予備	MCB2P 50/20	Ⓒ
100	600	教室(東側)コンセント(1)	MCB2P 50/20	①
100	600	教室(東側)コンセント(3)	MCB2P 50/20	③
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑤
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑦
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑨
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑪
100		予備	MCB2P 50/20	⑬
100		予備	MCB2P 50/20	⑬

Ⓑ MCB2P 50/20 | 教室(東側)電灯 | 832 | 200 || Ⓒ | MCB2P 50/20 | 予備 | | 200 |
②	MCB2P 50/20	教室(東側)コンセント(2)	750	100
④	MCB2P 50/20	教室(東側)コンセント(4)	600	100
⑥	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑧	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑩	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑫	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑭	MCB2P 50/20	予備		100
⑭	MCB2P 50/20	予備		100

3 L - 1

(W500×H700×D140)

銅板製壁埋込型

電気室より
1Φ3w100/200v

1V38[□] (既設)

ELCB(感度電流可変形) 中性線欠相保護機能付
100AF/75AT

改修内容

幹線 現状のまま

表面扉 新設

内部機器 新設

計 1.060 VA

MCB2P 50/20

4 L - 2

100/200

電圧	負荷容量	負荷名称	開閉器定格容量	回路番号
200	832	教室(西側)電灯	MCCB2P 50/20	Ⓐ
200	1500	電気温水器	MCCB2P 50/20	Ⓒ
100	600	教室(西側)コンセント(2)	MCCB2P 50/20	①
100	600	教室(西側)コンセント(4)	MCCB2P 50/20	③
100	600	コンセント	MCCB2P 50/20	⑤
100	600	コンセント	MCCB2P 50/20	⑦
100	600	コンセント	MCCB2P 50/20	⑨
100		予備	MCCB2P 50/20	⑪
100		予備	MCCB2P 50/20	⑬

Ⓑ MCB2P 50/20 | 教室(西側)電灯 | 832 | 200 || Ⓒ | MCB2P 50/20 | 予備 | | 200 |
②	MCB2P 50/20	教室(西側)コンセント(1)	600	100
④	MCB2P 50/20	教室(西側)コンセント(4)	600	100
⑥	MCB2P 50/20	コンセント	600	100
⑧	MCB2P 50/20	コンセント	600	100
⑩	MCB2P 50/20	予備		100
⑫	MCB2P 50/20	予備		100
⑭	MCB2P 50/20	予備		100

一級建築士事務所 新潟県知事登録 (ヌ) 1359号

株式会社 関矢設計事務所

郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122

管理建築士 一級建築士 第22811号

関矢 茂 信

工事名称 令8現単学工－5号 広神中学校校舎内部電気設備改修2期工事

図面名称 現況・改修 分電盤結線図

日付 2026年 2月

縮尺 N.S

E - 5

分電盤改修前

4 L - 1 - 1

(W500×H700×D140)

銅板製埋込型

電氣室より
1Φ3w100/200v

1V22⁰ (既設)

ELCB 3P100AF/100AT 中性線欠相保護機能付
100mA

NT×14

改修内容

幹線	現状のまま
表面扉	撤去
内部機器	撤去

電 圧	負荷容量	負 荷 名 称	開閉器定格容量	回路番号
100		照 明	MCB1P 50/20	①
100		照 明	MCB1P 50/20	③
100		フロアーコンセント	MCB1P 50/20	⑤
100		フロアーコンセント	MCB1P 50/20	⑦
100		フロアーコンセント	MCB1P 50/20	⑨
100		コンセント	MCB1P 50/20	⑪
100		コンセント	MCB1P 50/20	⑬

回路番号	開閉器定格容量	負 荷 名 称	負荷容量	電 圧
②	MCB1P 50/20	照 明		100
④	MCB1P 50/20	予 備		100
⑥	MCB1P 50/20	フロアーコンセント		100
⑧	MCB1P 50/20	フロアーコンセント		100
⑩	MCB1P 50/20	フロアーコンセント		100
⑫	MCB1P 50/20	コンセント		100
⑭	MCB1P 50/20	コンセント		100

分電盤改修後

4 L - 1 - 1

(W500×H700×D140)

銅板製埋込型

電気室より
1Φ3w100/200v

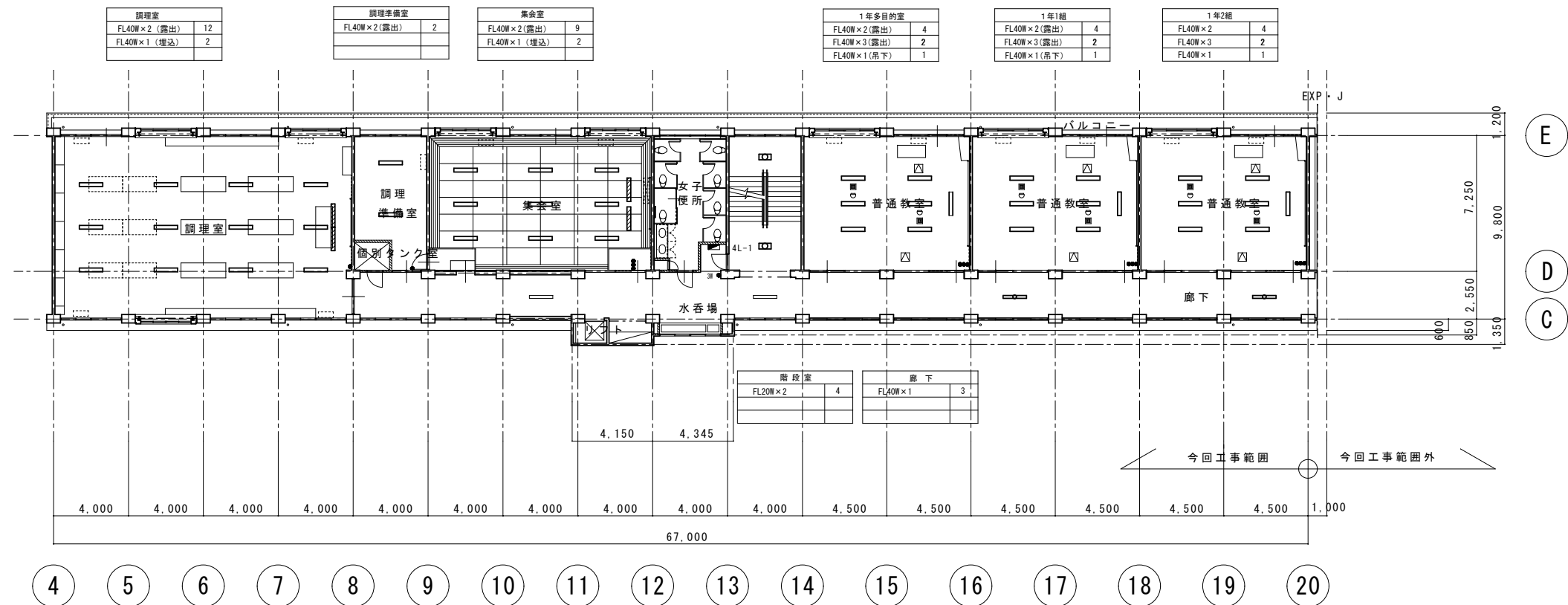
1V22[□] (既設)

ELCB 100AF/75AT 中性線欠相保護機能付
100mA

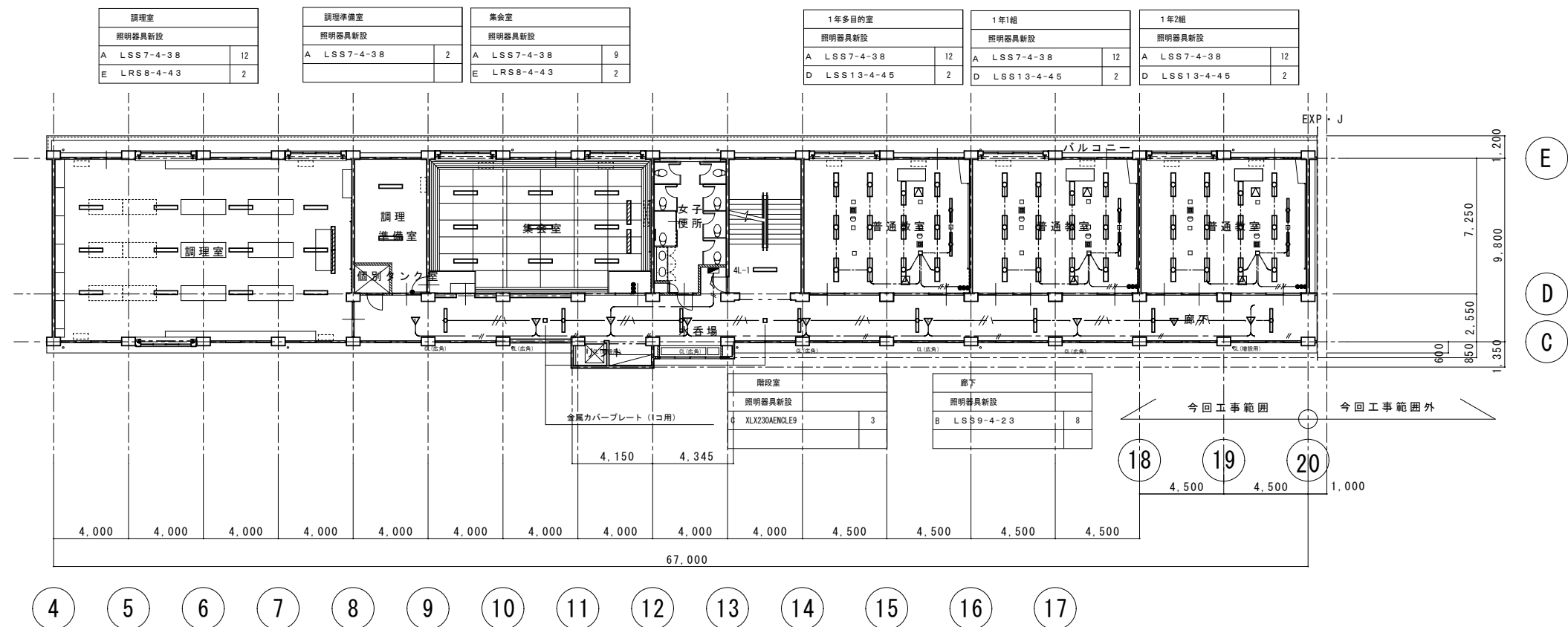
改修内容	
幹線	現状のまま
表面扉	新設
内部機器	新設

電 圧	負荷容量	負 荷 名 称	開閉器定格容量	回路 番号
100		コンセント	MCB2P 50/20	①
100		コンセント	MCB2P 50/20	③
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑤
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑦
100		コンセント	MCB2P 50/20	⑨
100		予備	MCB2P 50/20	⑪
100		予備	MCB2P 50/20	⑬
100		予備	MCB2P 50/20	⑮

回路 番号	開閉器定格容量	負 荷 名 称	負荷容量	電 圧
②	MCB2P 50/20	コンセント		100
④	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑥	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑧	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑩	MCB2P 50/20	コンセント		100
⑫	MCB2P 50/20	予備		100
⑭	MCB2P 50/20	予備		100
⑯	MCB2P 50/20	予備		100

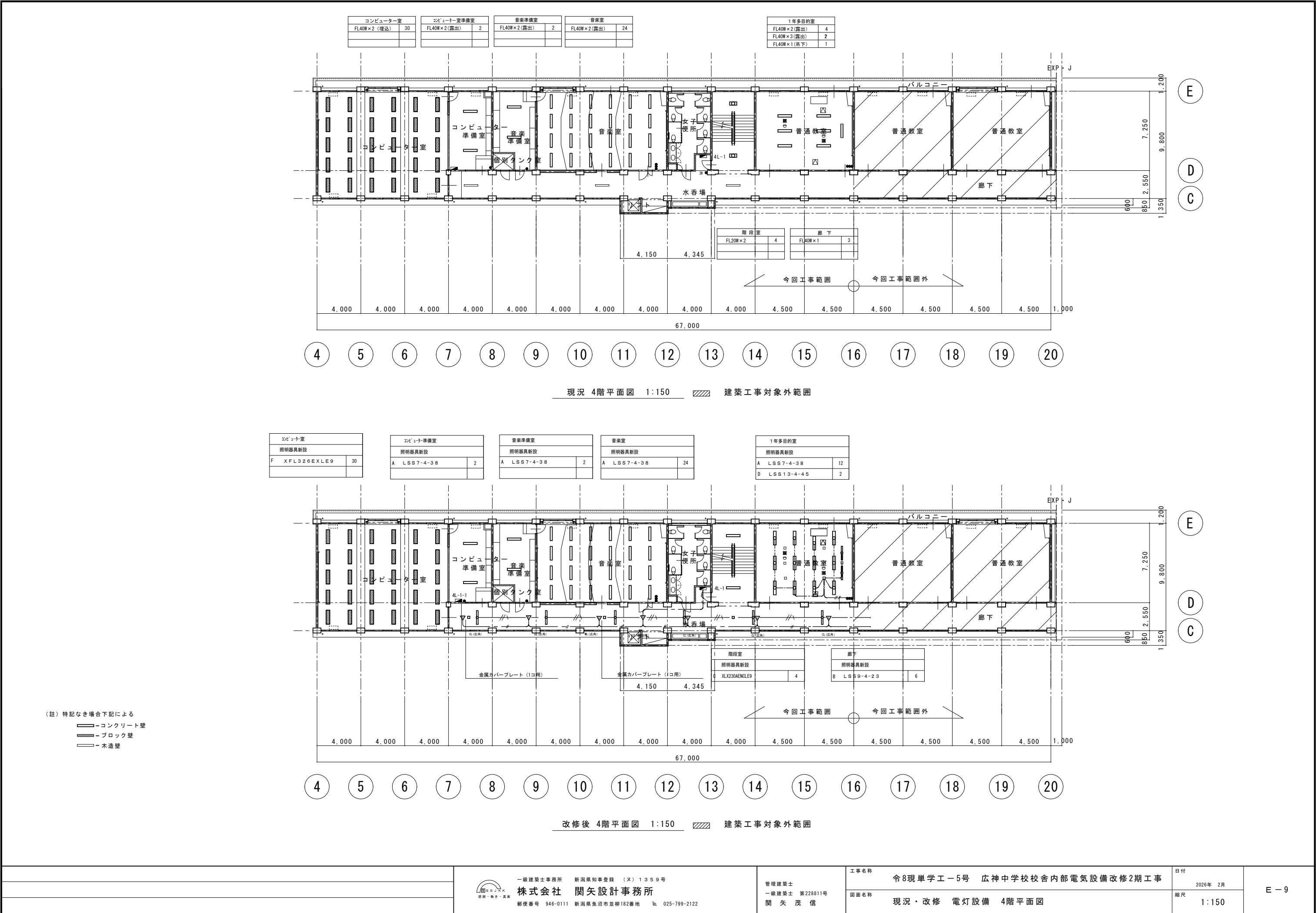


現況 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

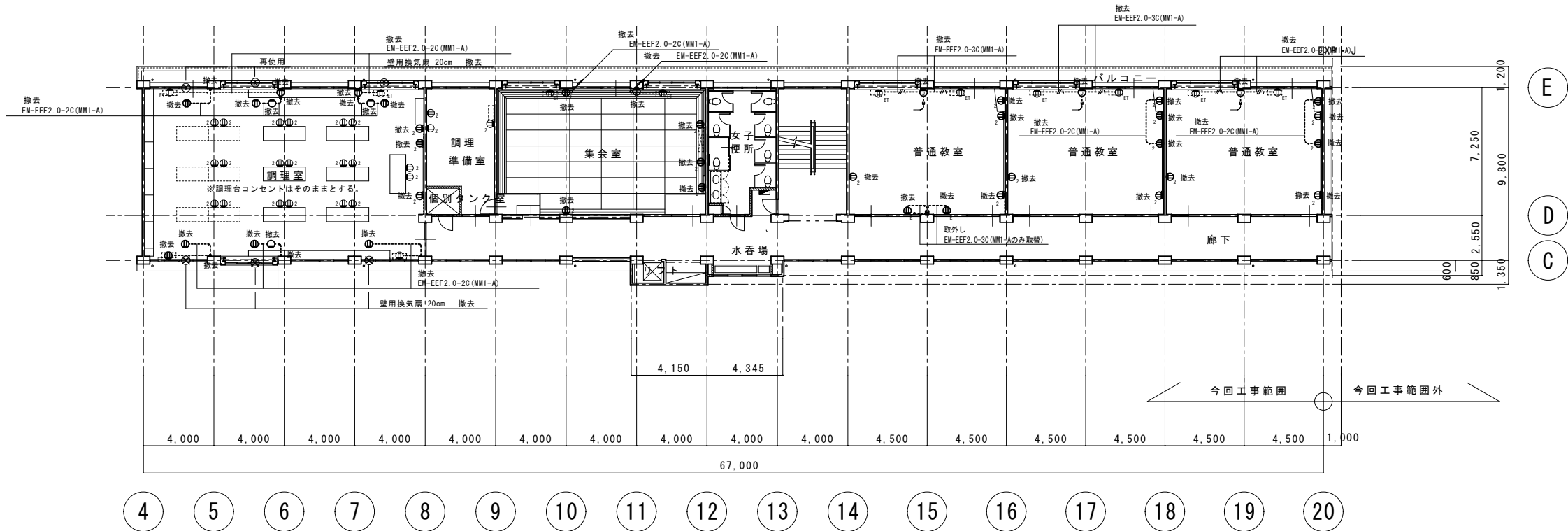


改修後 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

(註) 特記なき場合下記による
— コンクリート壁
— ブロック壁
— 木造壁



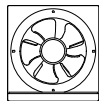
注 記
 図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
 細線表示・配線、機器については現況のままとする。



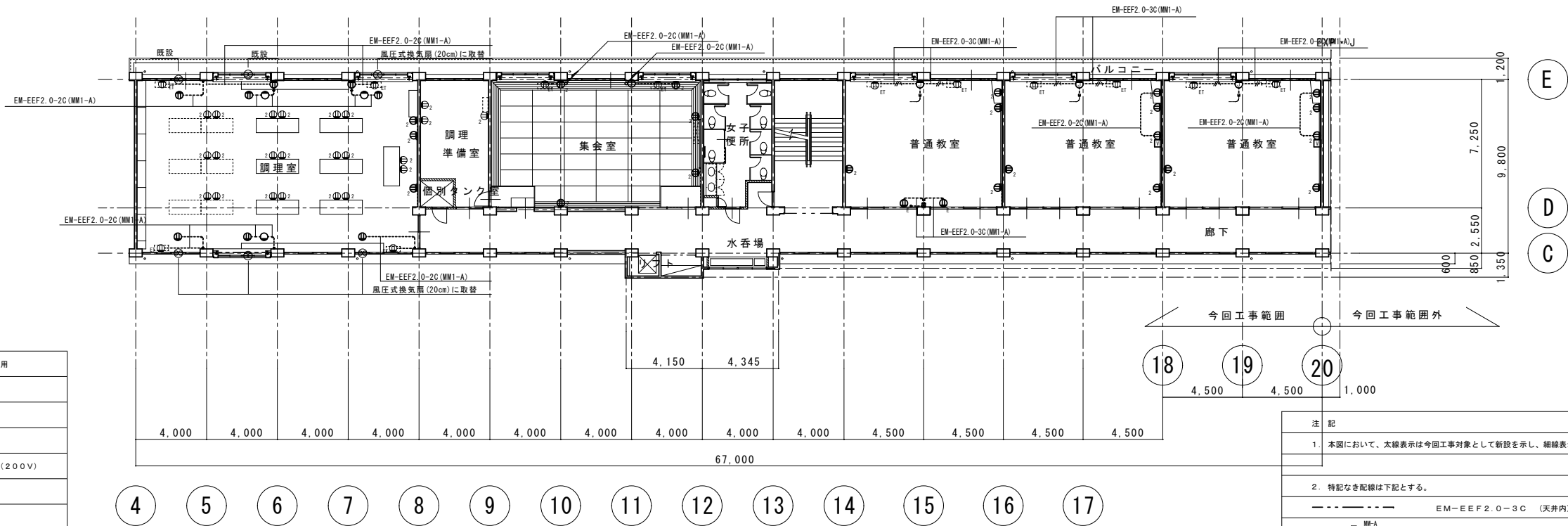
現況 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

注 記
 図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
 細線表示・配線、機器については現況のままとする。

調理室換気扇 凡例



参考品番： FY-20AF6



改修後 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

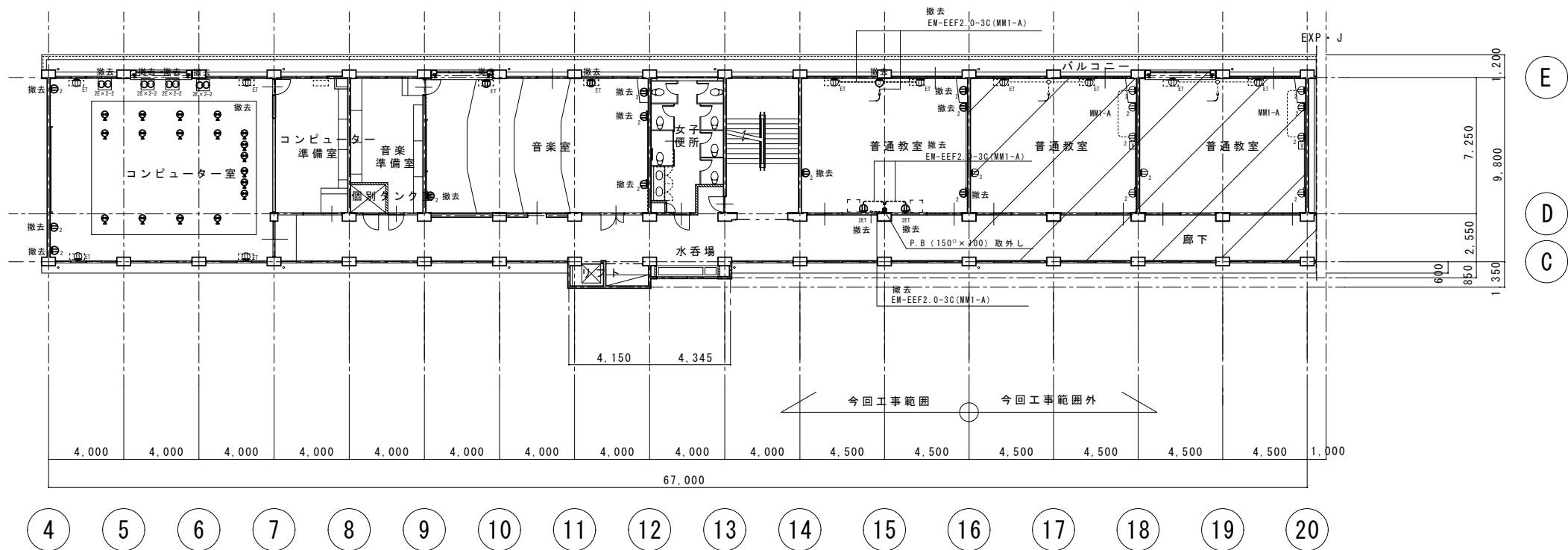
注 記	
1. 本図において、太線表示は今回工事対象として新設を示し、細線表示は対象外（既設）を表す。	
2. 特記なき配線は下記とする。	
--- EM-EEF2.0-3C (天井内)	
--- EM-EEF2.0-3C (天井内) 露出保護 (MM1-A)	
--- F2.0(MM-A) EEF1.6-2C 露出配線 保護 (MM1-A)	
--- F2.0(MM-A) EEF2.0-3C "	

凡 例		
記 号	名 称	備 用
② ₂	埋込コンセント(金属P共)	2P15A×2
② _{ET}	埋込コンセント(金属P共)	2P15A×1・ET
② _{2E}	埋込コンセント(金属P共)	2P15A(E)×2
②	埋込コンセント(金属P共)	2P20A(E)×1(200V)
○ JB	ジョイントボックス	1種金属製び用 A形
■	1個用スイッチボックス	1種金属製び用 A形
▽	ビデ付トイレ	既設
※ 本図において、太線表示は今回工事対象として現況（撤去）及び改修（新設）を示し、細線表示は対象外（既設）を表す。		

注 記

図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。

細線表示・配線、機器については現況のままとする。



現況 4階平面図 1:150

建築工事対象外範囲

注 記

図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。

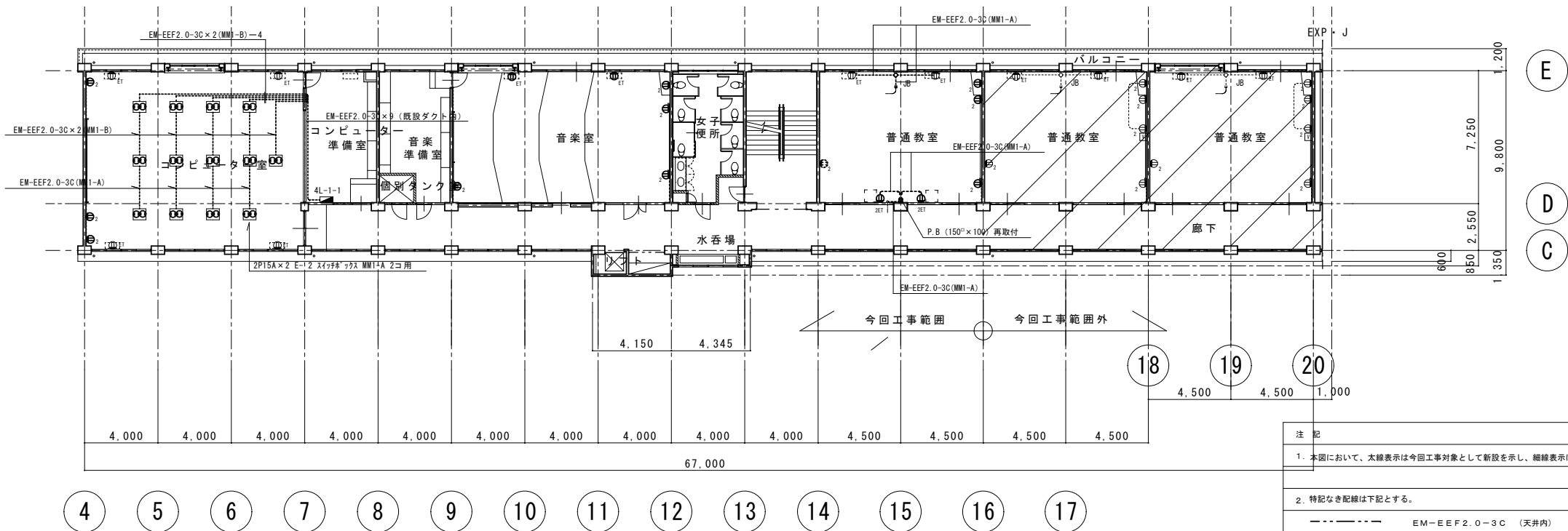
細線表示・配線、機器については現況のままとする。

(註) 特記なき場合下記による

- コンクリート壁
- ブロック壁
- 木造壁

記 号	名 称	適 用
② ₂	埋込コンセント(金属P共)	2P15A×2
② _{ET}	埋込コンセント(金属P共)	2P15A×1・ET
② _{2E}	埋込コンセント(金属P共)	2P15A(E)×2
④	埋込コンセント(金属P共)	2P20A(E)×1(200V)
○J.B	ジョイントボックス	1種金属線び用 A形
■	1個用スイッチボックス	1種金属線び用 A形
▽	ビデ打込口	既設

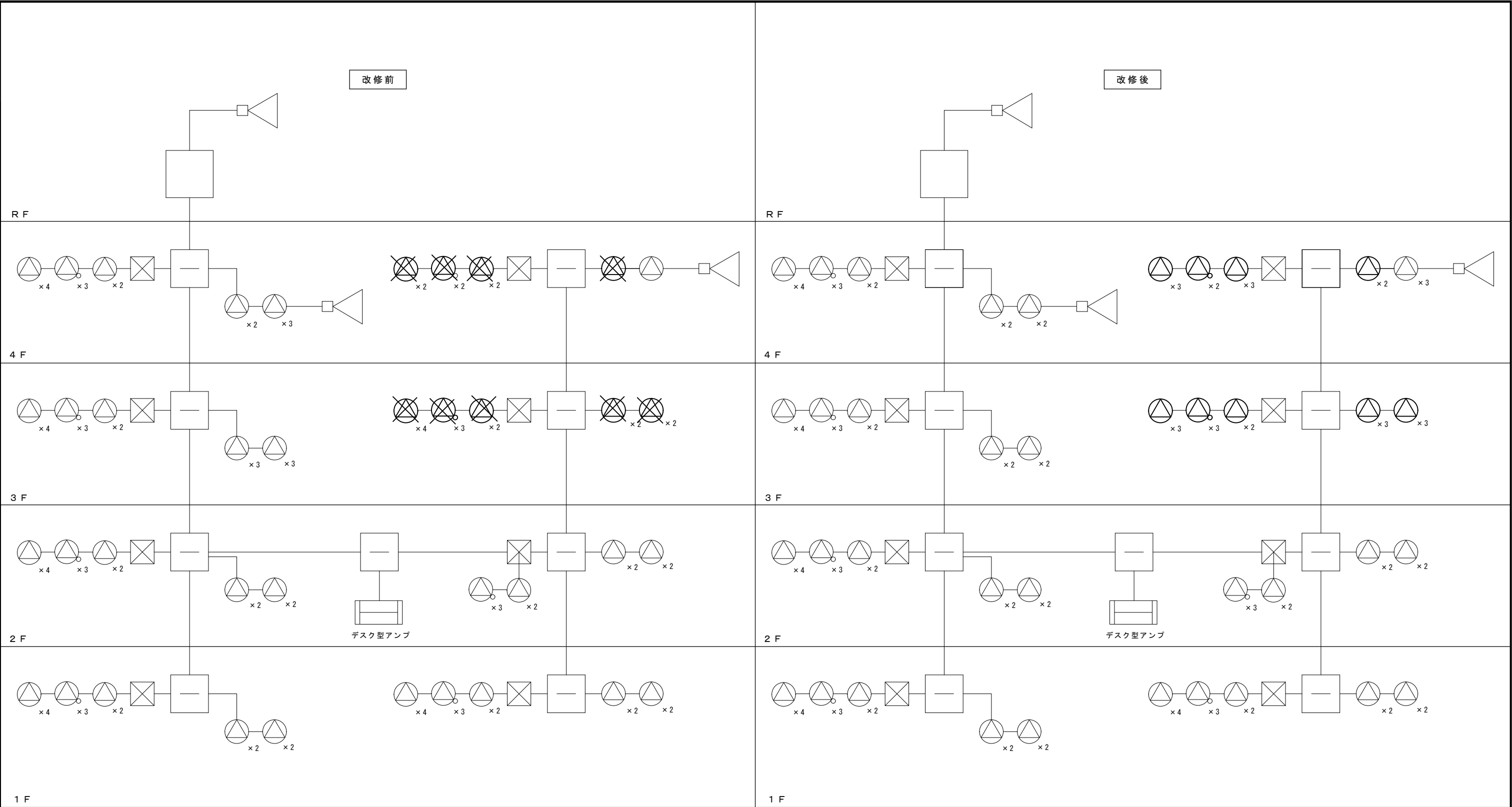
※ 本図において、太線表示は今回工事対象として現況(撤去)及び改修(新設)を示し、細線表示は対象外(既設)を表す。



改修後 4階平面図 1:150

建築工事対象外範囲

注 記	
1. 本図において、太線表示は今回工事対象として新設を示し、細線表示は対象外(既設)を表す。	
2. 特記なき配線は下記とする。	
— — — — —	EM-EEF2.0-3C (天井内)
— — — — —	EM-EEF2.0-3C (天井内) 露出保護(MM1-A)
— — — — —	EEF1.6-2C 露出配線 保護(MM1-A)
— — — — —	EEF2.0-3C //

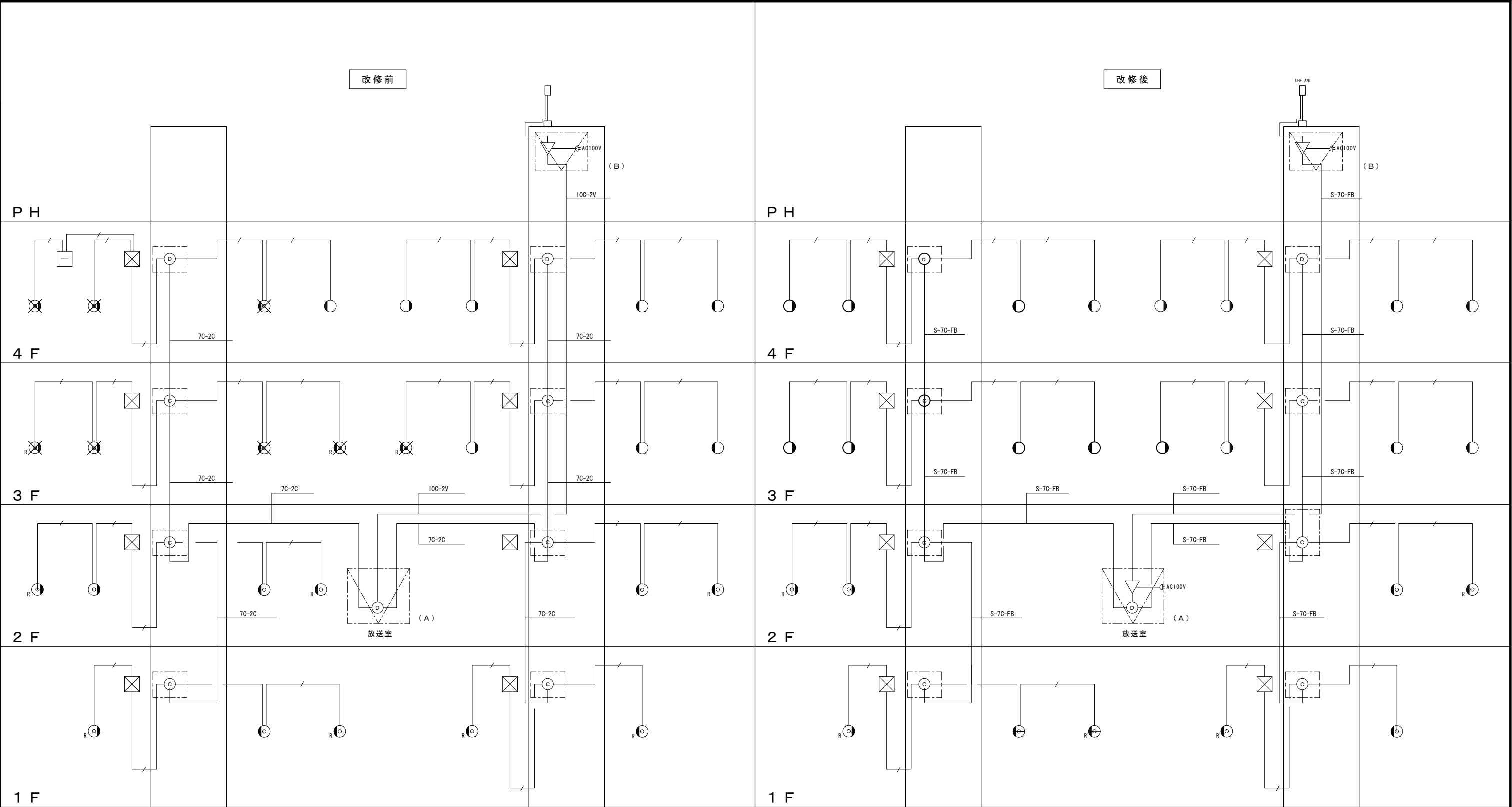


注 記

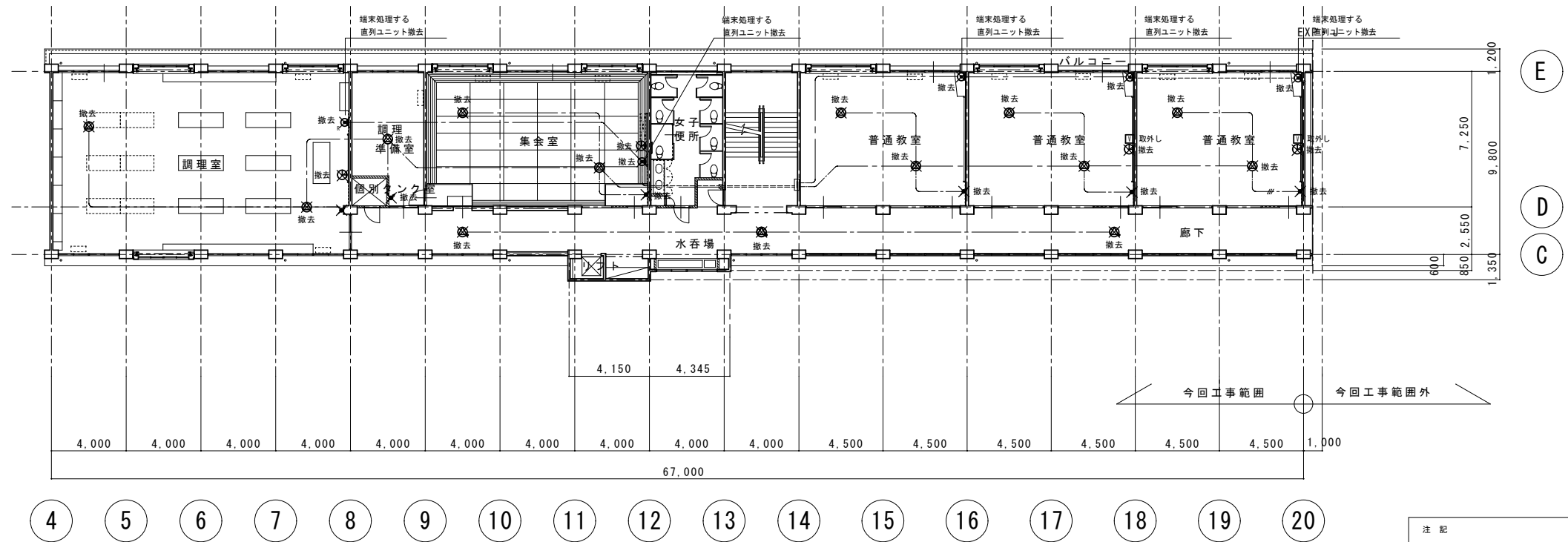
図中、太線記載・配線、機器については撤去とする。

撤去配線については、配線のみ撤去とし、配管については現況のままとする。

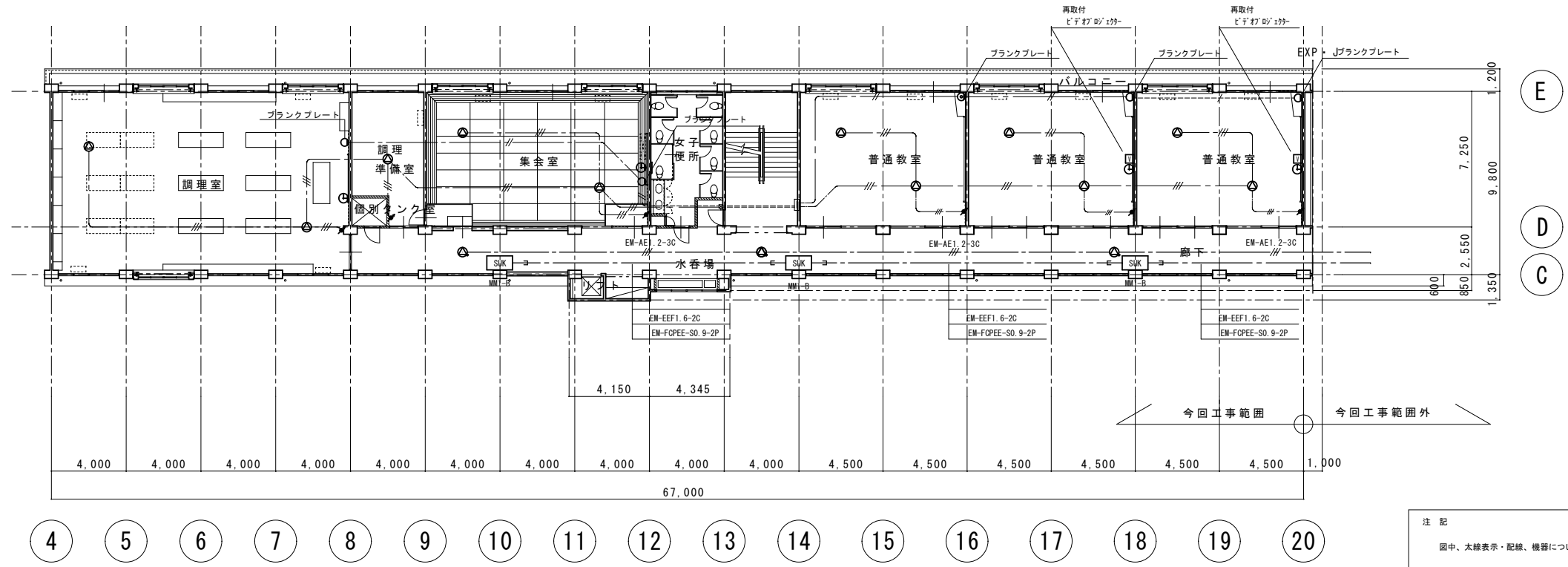
細線記載・配線、機器については現況のまま、再使用とする。



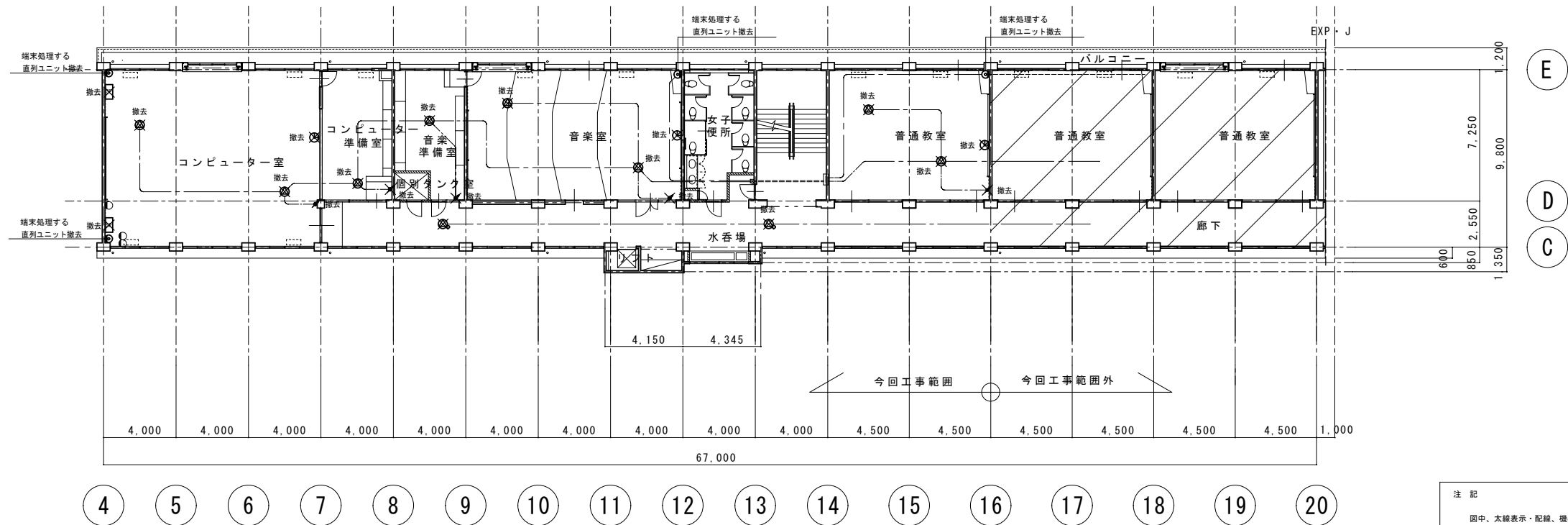
[illegible]



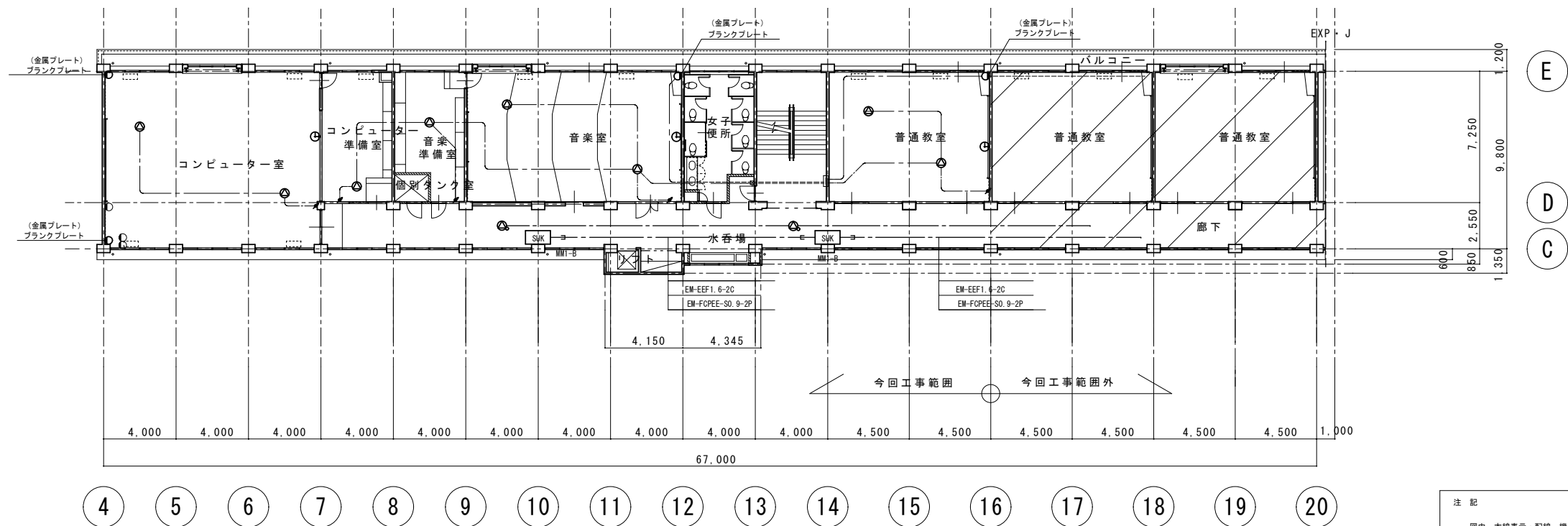
現況 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲



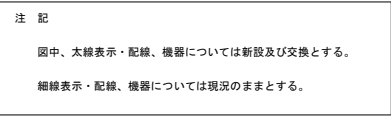
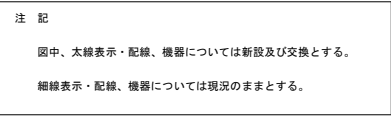
改修後 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

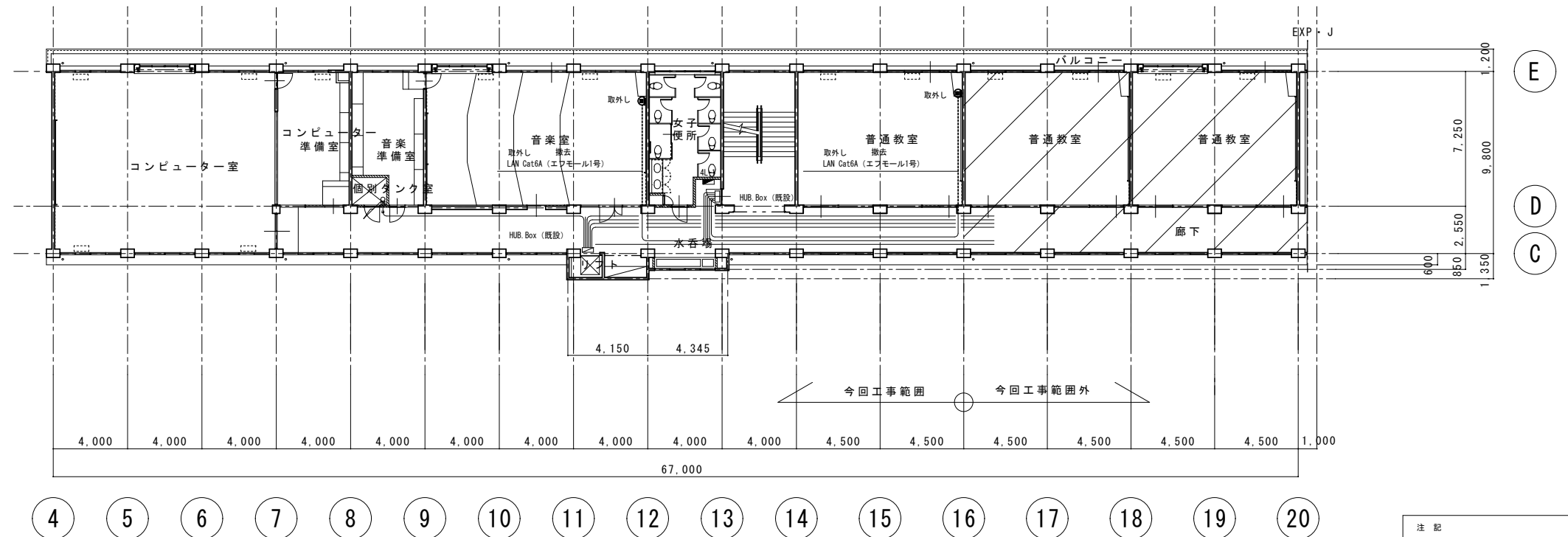


現況 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲



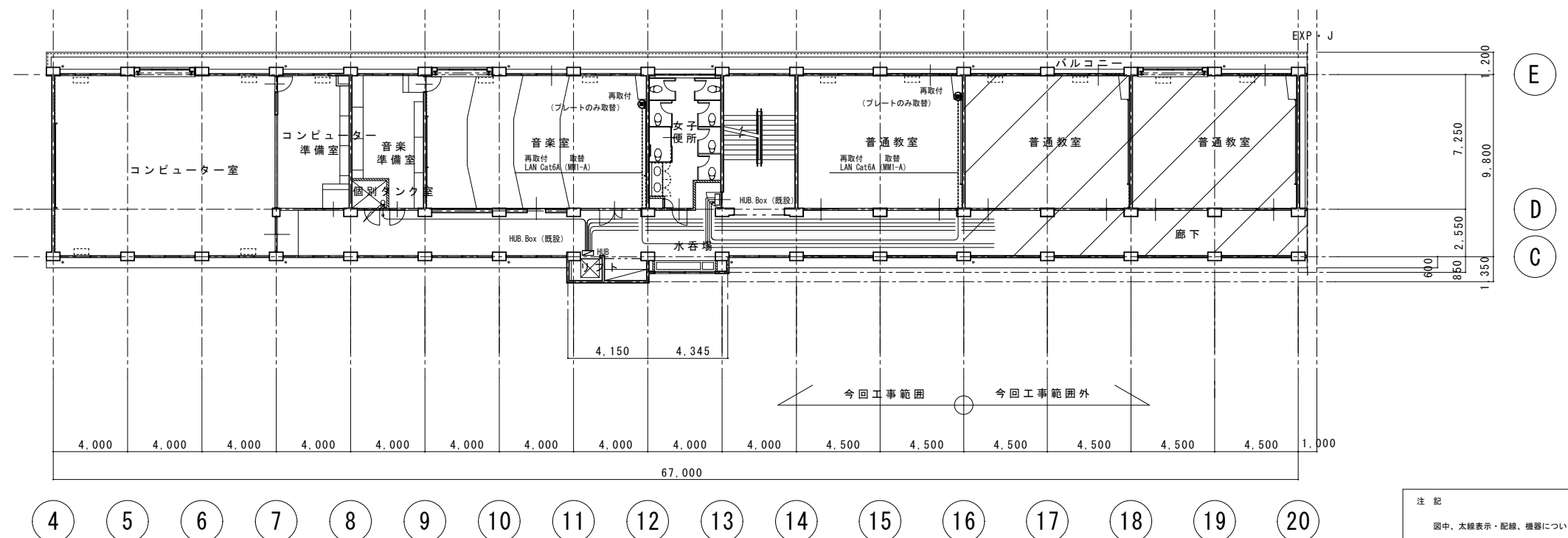
改修後 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲





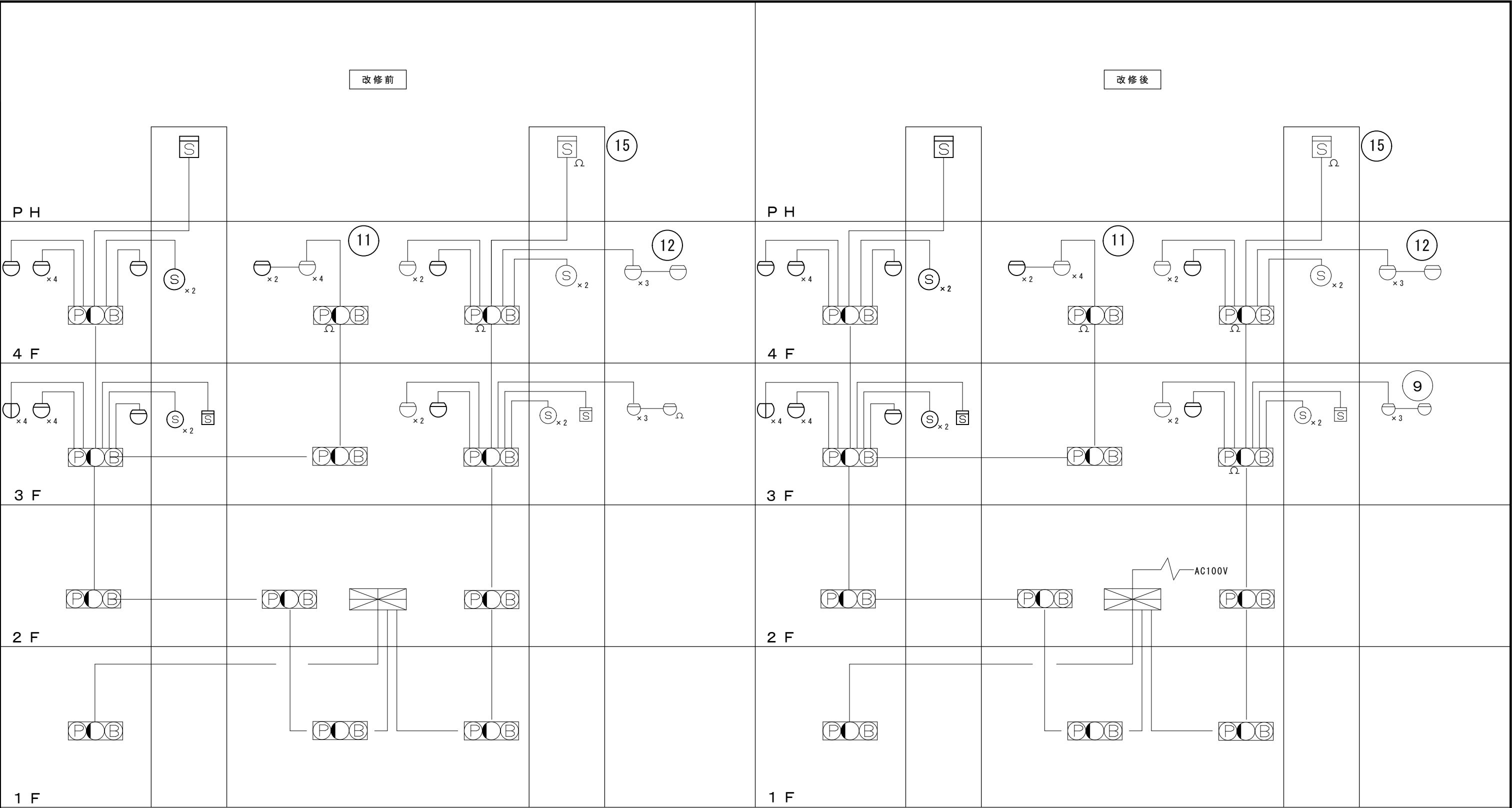
現況 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

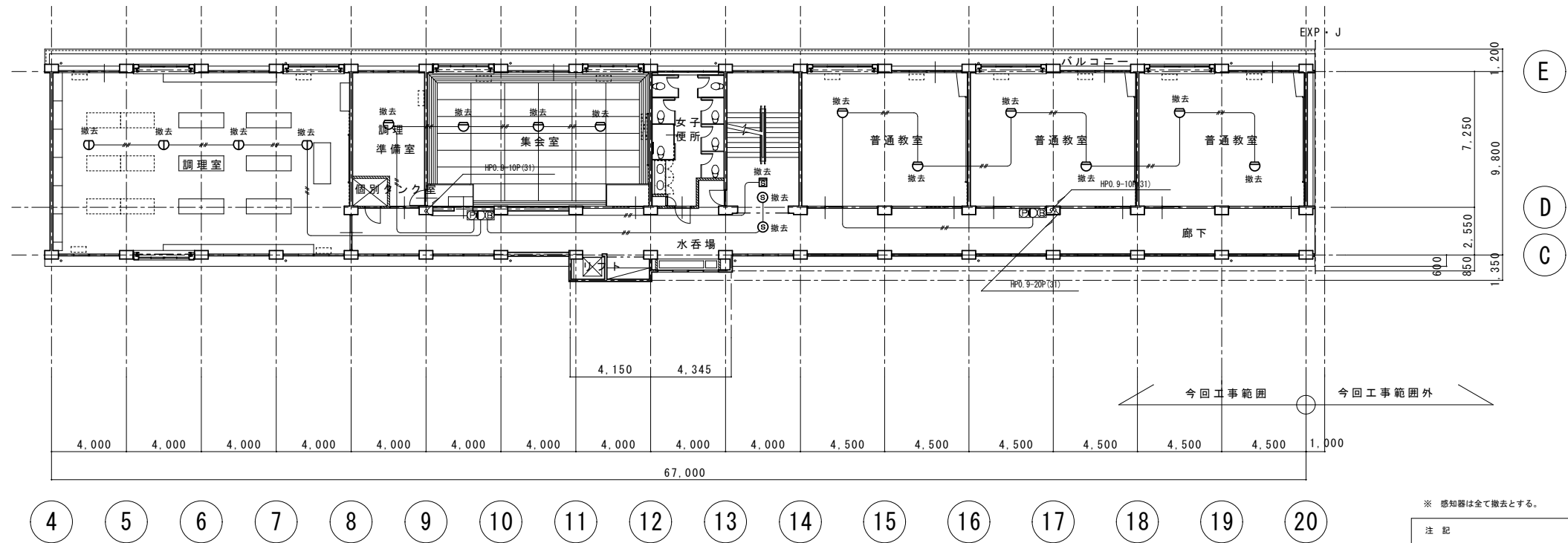
注 記
図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
細線表示・配線、機器については現況のままとする。



改修後 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

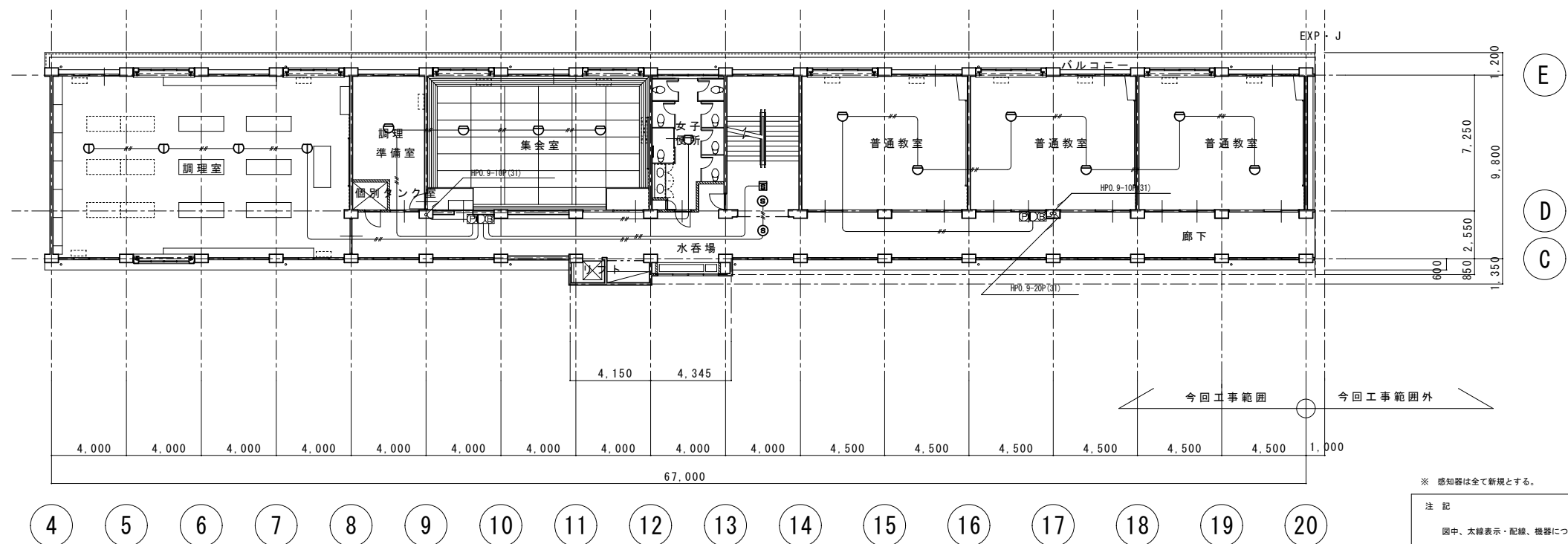
注 記
図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
細線表示・配線、機器については現況のままとする。





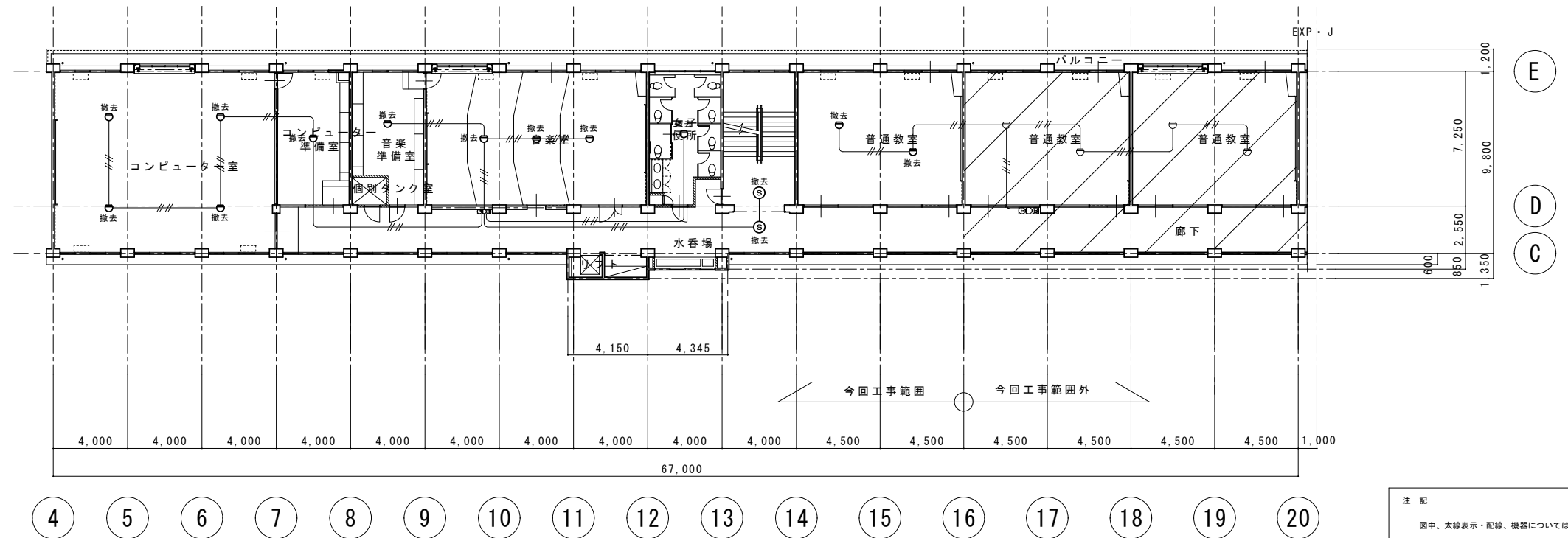
現況 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

注 記
図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
細線表示・配線、機器については現況のままとする。

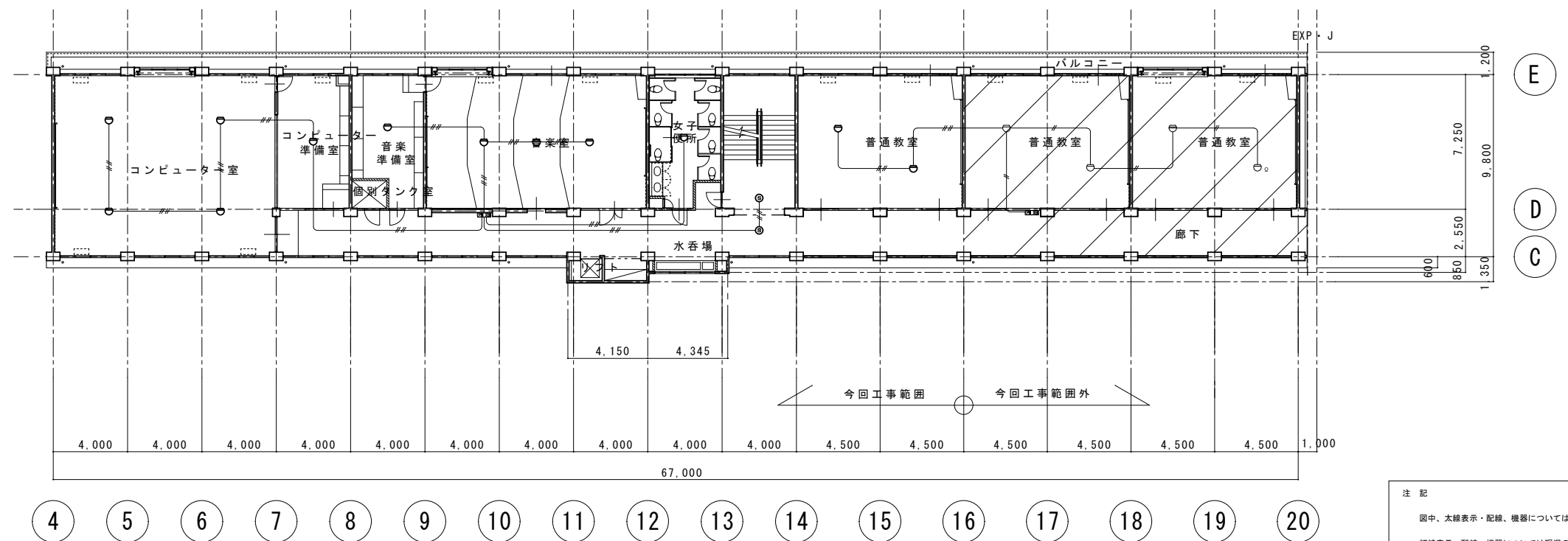


改修後 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

注 記
図中、太線表示・配線、機器については新設及び交換とする。
細線表示・配線、機器については現況のままとする。



現況 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲



改修後 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲